

仕 様 書

1 業務名

スポーツボランティア(スマイルサポーターズ)運営管理に係わるシステム制作業務

2 目的

2017年冬季アジア大会にてボランティアとして活躍したスマイルサポーターズを今後も札幌市で行われる各種競技大会、イベント等でのボランティア参加を呼びかけ、登録を促すことで、市民の交流や協力、地域のイベント参加に繋げることができる。

このようなボランティア参加者に係わる必要な個人情報を、システム管理し、参加者にシステムから必要な情報を伝達することで業務を円滑に遂行する。

3 調達期間

契約締結の日から平成30年3月31日(土)まで

4 業務実施内容

(1) システム開発

ア) 本システムの開発工程(要件定義、設計、開発、テスト)において必要な作業を行うこと。

イ) 開発期間中に生じる法改正等について情報収集し、対応に努めること。

ウ) 設計、開発及びテストに必要となる作業場所、ハードウェア及び通信等に係る費用については、受託者の負担とする。

(2) 基盤移行

委託者が別途構築する基盤への移行に必要な作業を行うこと。

移行に際しては委託者と綿密に連携し、受入側の基盤に係るWEBデザイン、WEBセキュリティなどを踏まえて作業すること。なお、当該基盤の準備が整うまでの間、受託者が調達するサーバにおいてシステムを運用すること。

5 業務に関する要件

(1) 設計・開発要件

- ア) 受託者は設計・開発実施体制と役割、作業内容、作業スケジュール、開発環境、開発方法、開発ツール等に関する設計・開発実施計画を作成の上、設計・開発を実施すること。
- イ) 開発環境については受託者が整備することとし、開発用ハードウェア及びソフトウェアについては、本仕様書のシステム仕様を踏まえて整備すること。
- ウ) 本システムの納期や品質を適切に確保するため、本システムの特性等に応じた開発手法及びプロジェクト管理手法に基づき開発を行うこと。

(2) テスト要件

- ア) 受託者はテスト体制と役割、作業内容、作業スケジュール、テスト環境、テストツール、合否判定基準等に関するテスト実施計画を作成の上、テストを実施すること。
- イ) 単体テスト及び結合テストについては開発環境において、総合テストについては開発環境及び本番環境において実施すること。また、本番環境におけるテストは開発環境におけるテスト終了後に行うこと。受入テストについては委託者が本番環境において実施し、受託者は委託者を支援すること。

6 成果物

(1) この業務における成果物一覧は、以下のとおりとする。

- ア) 本システムのプログラム、モジュール及びソースコード
(CD又はDVDで4部)
- イ) 実施計画書(紙媒体で4部、CD又はDVDで4部)
- ウ) 要件定義書(同上)
- エ) 基本設計書(同上)
- オ) 詳細設計書(同上)
- カ) テスト仕様書・報告書(同上)

(2) 納品場所

札幌市中央区北1条西3丁目 札幌MNビル9階
さっぽろグローバルスポーツコミッション 事務室

(3) 著作権

成果物に第三者が権利を有する著作権が含まれる場合、当該著作権の使用に係る一切の手続きについて、受託者の負担と責任において行うこと。また、受託者は成果物について、著作権法(昭和45年5月6日法律第48号)第21条(複製権)、第26条の3(貸与権)、第27条(翻訳権、翻案権等)及び第28条(二次的著作物に関する原著作者の権利)に規定する権利を、委託者に無償で譲渡す

ることとし、委託者は成果物を自由に公表し、又は変更することができるものとする。

(4) 瑕疵担保責任

成果物の納入後に瑕疵が発見されたときは、委託者は受託者に対して、納入後 1 年以内にその瑕疵の補修を請求し、又は補修に代えもしくは補修とともに損害賠償の請求をすることができる。瑕疵を補修する場合、受託者は委託者が指示する期限内に適切な措置を講じなければならない。

7 システムの利用者

本システムの利用者等（想定）については、以下のとおり。

利用者	利用場所	利用者数	利用時間帯
SGSC(さっぽろグローバルスポーツコミッション) 職員・登録者入力業務従事スタッフ	SGSC 事務室	10 名程度	終日（計画停止を除く）
	メディアセンター、プレスセンター等		
ボランティア(スマイルサポーターズ)	自宅、出先（パソコン、スマートフォン等のタブレット端末によるインターネット経由）	6,000 名程度	

8 機能要件

システム化を行う機能及び処理内容の概要（想定）は以下のとおり。

機能	詳細機能	処理内容	備考
応募受付	Web 受付	テキスト入力、プルダウン、ラジオボタン等による入力。画像データの取り込み	取得項目については、別途打合せによる。受付時に会員番号を付番。
登録者管理	個人情報登録	受付データの保存・蓄積・削除。	
	追加情報登録	追加登録情報の Web	

		受付、データ保存及び蓄積。既存個人データとの関連付け。	
	検索機能	キー検索	地区、性別、活動履歴等からの検索抽出が可能であれば追加したい。
	ボランティア登録・管理	業務の登録	
	出欠管理	研修、シフト日における出席登録	
ボランティア管理	ボランティア参加登録	参加業務の登録	
	参加希望日登録	Webによる登録受付。希望日ごとの参加可能人数、希望者の表示、テキスト入力	
	参加日登録	参加日の確定	
連絡	メール配信	登録者に対しボランティア参加日希望調査など各種案内のメールを送信	
	定型文登録	案内用の定型文登録。定型文への差込み機能。	
	通知文作成	Web利用ができない登録者に対する各種案内文の作成・印字（CSVファイル可能）	

※ 各種受付機能については、Web利用ができない登録者（応募者）がいるため、委託者が代行してエクセル等へ直接入力できる手段を確保すること。

※ 各種データについて、エクセル等のデータによるファイル出力を可能とすること。

※メール配信については、大量送信を確実にを行うための配信サービス分の費用も提案に含めること。

9 ユーザーインターフェイス要件

受託者は、業務の効率的な実行及び利用者の短時間習熟の観点から、容易な操作、誤操作の防止に配慮したユーザビリティを備えたシステムとすること。

10 帳票要件

受託者は、以下に示す本システムにおける主要帳票一覧を基に、本システムに必要な帳票を検討し、設計を行うこと。

機能	帳票名	目的	主要項目
登録情報管理	宛名シール	各種連絡用	
連絡	ボランティア案内書	Web利用ができない登録者に対する通知書	ボランティア計画
	活動日通知書	Web利用ができない登録者に対する通知書	ボランティア参加日

1.1 データ入力要件

受託者は、ボランティア登録者 750 名分の情報をデータパンチ入力を行うこと。

1.2 補修要件

受託者はシステムに障害が生じた場合、補修や問い合わせ等の対応を行うこと。

1.3 オンライン処理性能要件

指標	性能目標値	備考
レスポンスタイム	3 秒以内（最大 5 秒以内）	

1.4 信頼性要件

本システムの開発に当たっては、委託者と協議の上、システム各層において十分な冗長性を確保すること。

1 5 情報セキュリティ要件

- (1) 本システムへのアクセスは、ユーザID及びパスワードにより行えるものとする。
- (2) ユーザID等を基にして、本システムの機能及びデータに対するアクセス権限情報の管理を行うことができること。また、アクセス権限情報に基づき、本システムの機能及びデータに対するアクセス制御を行うことができること。
- (3) 本システムにおいて使用するサーバにはウィルス対策ソフトウェアを導入すること。また、ウィルス定義配信機能を整備し、サーバのウィルス対策ソフトウェアからの要求に応じてウィルス定義ファイルを配信すること。
- (4) ログ収集機能を整備し、サーバのログ出力機能を用いて、本システムの運用に必要なログを収集すること。
- (5) 本システムの開発に当たり、SSL等による通信の暗号化及びベーシック認証又はこれを上回るセキュリティ対策を講じること。
- (6) 本システムへの不正アクセスを防止・検知する機能を持つこと。
- (7) 本業務の遂行にあたっては、受託者は業務遂行上知り得た秘密を第三者に漏えいしてはならない。データの取扱についても同様とする。また、本業務の情報を目的外に使用してはならず、当該情報を複写、複製する場合には組織委員会担当者の許可を得ること。

1 6 その他

- (1) 受託者は、受託者が履行する業務において、委託者が不相当と認める事項が発生した場合には、直ちに改善措置を講じなければならない。
- (2) 受託者は、業務の履行に当たっては委託者の指示に従い、疑義のあるときは必ず委託者と協議をしなければならない。また、委託者から進捗状況の確認及び関係資料の提出を求められたときは、遅滞なくこれに応じなければならない。
- (3) 受託者が委託者から提供を受けたデータ及び資料については、業務の目的にのみ使用し、委託者の許可なく第三者に提供してはならない。
- (4) 受託者は、この仕様書に定めるほか、関係法令等を順守しなければならない。また、この仕様書に定めのない事項については、委託者及び受託者の協議により決定することとする。

以上